

平成28年度 事務事業評価シート

章	6	担いあうまちづくり
節	2	交流によるまちづくりの推進
施策	I	国内における交流の場と機会の拡大
目標	広域交流を推進し、地域の活性化に努めるとともに、新しいまちづくりを推進する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① げんきかい等における参加者数	人	198	210	215	193	160	158	224	213

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的内容
1-①	1 国内の様々な地域との交流の推進	① 広域行政の推進	・効率的な行政運営を図るため、西阻振の市町村や白老町との連携を進め、広域行政を進めます。 (1)外国人観光客や修学旅行客の誘致を促進するため、観光事業の連携を強化します。 (2)首都圏などにおける団塊の世代をターゲットとした移住促進策の連携を図ります。 (3)地方税制の改正などに対応するため、共同電算業務の連携を図ります。 ・近隣都市との事務の連携を図るため、室蘭市・伊達市や白老町との行政懇談会を開催し、連携を進めます。 ・地方自治体における共通の課題に対応するため、新都市連絡協議会や道南五市長会において、協議を進めます。 ・定住自立圏形成協定を締結した室蘭市と相互に役割を分担し、連携を図りながら、圏域全体の広域行政の推進に努めます。
1-②	1 国内の様々な地域との交流の推進	② 姉妹都市交流等の推進	・宮城県白石市との姉妹都市提携に基づき、物産展などの経済交流、児童・生徒のスポーツ交流や民間による文化交流などにより相互理解を深め、交流を推進します。 ・白石市及び白石市の姉妹都市である神奈川県海老名市とのトライアングル交流について、今後も様々な分野において、一層交流を深めるため、三市間の援助・協力関係を強化します。
1-③	1 国内の様々な地域との交流の推進	③ 札幌圏・首都圏における交流拠点の整備	・東京登別げんきかいや札幌のほりべつ会を通じて、首都圏や札幌圏の人々との情報交換を進め、情報の共有化を図り、関係を強化します。 ・登別市ふるさと大使へPRカード(名刺)や広報紙などを提供し、ふるさと大使と連携しながら、地域ブランドやふるさとの情報を発信します。
1-④	1 国内の様々な地域との交流の推進	④ 情報発信	・ホームページなどを活用し、東京登別げんきかいや札幌のほりべつ会の活動状況やその成果などの情報提供に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do										Check						Action												
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方 向性 【H29以降】								
									事業の目的	年度	対象者等 【H24～H27 の場合は、部 数も記載】	事業の内容	権限法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算						H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案				
1	1-②	登別・白 石・海老 名友好交 流事業	総務 部	総務 G	H23	-	ソフト	一般 会計	登別市、白石市、海老名市の3市間で結ばれた「トライアングル交流宣言」をきっかけとし、物産展への参加や市民訪問団の受け入れなどを行うことにより、市民レベルでの友好交流を促進することを目的とする。	H26	登別市、白石市、海老名市民	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・白石市・海老名市民登別訪問ツアーの受け入れ ・白石市・海老名市姉妹都市提携20周年記念式典に合わせ、市民訪問団が海老名市を訪問 ・観別地区手づくり祭りに伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭、えびな市民まつりに伴う物産展への出店	3市交流人口	人	480	850	500	500	500	500	国庫支出金									H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	神奈川県海老名市と姉妹都市提携したことにより、宮城県白石市を交えた3市による交流が一層図られる。これまでのトライアングル交流により築かれた交流を継続できるように取り組む必要があるため。	これまで、取り組んできた交流事業に加え、産業経済・教育・文化・福祉など様々な分野において新たな交流を推進していく。			
										H27	上記のとおり	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行った。 【主な交流事業の内容】 ・海老名市スポーツ交流の受け入れ ・観別地区手づくり祭りに伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭、えびな市民まつりに伴う物産展への出店																		H27					海老名市と姉妹都市提携協約に調印した。(登別・海老名市姉妹都市提携関係経費62111401)		
										H28	上記のとおり	姉妹都市等都市間交流協会と連携しながら、交流事業を行う。 【主な交流事業の内容】 ・観別地区手づくり祭りに伴う物産展受け入れ ・白石市農業祭、えびな市民まつりに伴う物産展への出店 ・スポーツ交流、学校交流の支援	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	3,764	3,062	3,945	3,634	3,634	3,634	合計	3,764	3,062	3,945					3,634	3,634	3,634
2	1-②	四五都市連 絡協議会少 年スポーツ 交流事業費	総務 部	総務 G	H26	-	ソフト	一般 会計	新都市連絡協議会を組織している東京都福生市及び滋賀県守山市と少年スポーツ交流を実施し、都市間交流の促進を図る。	H26	小学生	守山市において行われたスポーツ交流(サッカー)大会に参加する団体に対して助成を行った。	都市間交流人数	人	87	68	70	-	-	-	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	本事業は、平成26年度より3市の輪番で行われており、平成28年度事業については、登別市で開催する。	平成29年度において、3市で協議を行い今後の方向性を決定する。				
										H27	上記のとおり	福生市において行われたスポーツ交流(野球)大会に参加する団体に対して助成した。																								H27	上記のとおり
										H28	上記のとおり	当市においてスポーツ交流(剣道)大会を開催し、主催団体に対して助成する。	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	994	1,000	1,250				1,259	合計	994					1,000	1,250	0	0

